

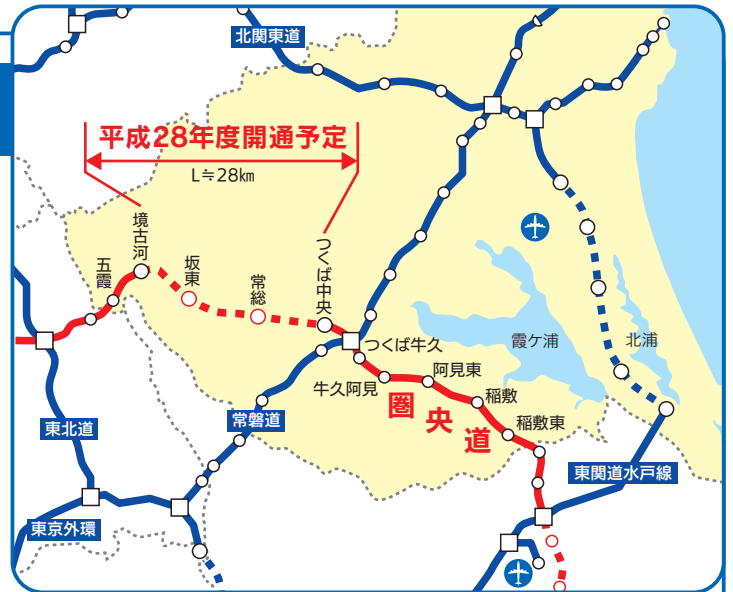
活発化する「人」と「もの」の動き

— 圏央道の整備 —

沿線に、優良企業の工場、商業施設が進出。

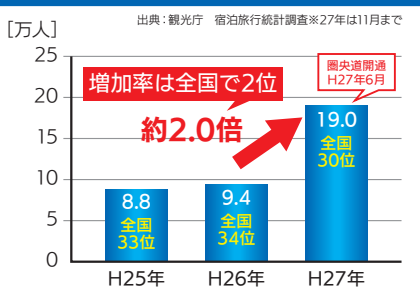
◆地域の就業者数が増えています。

- 日野自動車古河工場(古河市)
… 2,000人規模(全面稼働時予定)
- イオンモールつくば(つくば市)
… 約2,500人(H25.3月開店時)
- 雪印メグミルク阿見工場(稲敷郡阿見町)
… 約600人(H27.4月現在※物流センター含む)
- コメリ茨城流通センター(稲敷市)
… 約100人(H26.3月現在)

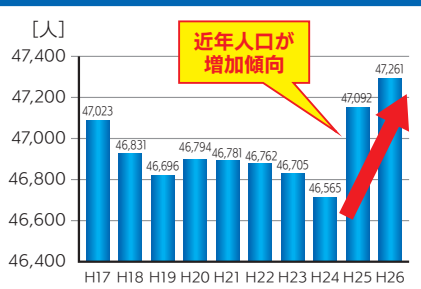


圏央道の整備進展に伴い、県内に様々な効果がもたらされています。

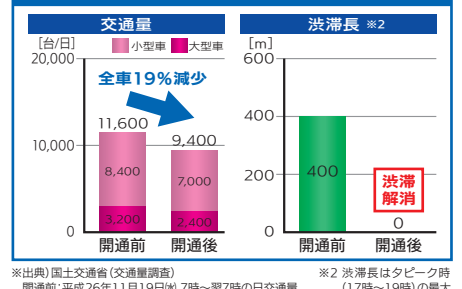
茨城県の外国人宿泊数の推移



阿見町の人口推移



国道408号(角崎交差点)※



▲成田空港行き利用者が多いつくばバスターミナル

高速バス、特に「土浦・つくばと成田空港間」の利用者がかなり伸びています。当社の1月単月ベースで比較しますと、昨年5,220人だった利用者が7,009人まで伸びています。34.3%増です。要因としては、従来一般道でつくばより成田空港まで1時間40分程かかっていたのが、圏央道・東関道を経由すると最短で55分で大幅な時間短縮となりました。更に運行本数が増え便利になり、成田空港まで車で行かなくて済むといったお客様の声もあります。圏央道の開通により、東京方面へ圏央道から東関道を迂回したルートも取れ、首都高速の慢性的な渋滞を避けることもできます。



関東鉄道株式会社 自動車部営業課係長 生井 一嘉氏

利用者増「つくば・成田空港間が最短で55分」